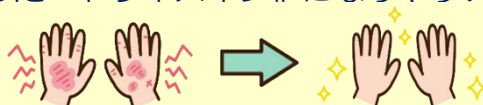




子どものお肌をスキンケアで守ってあげましょう！



冬になると、空気の乾燥や暖房の使用で、お肌がカサカサと乾燥しやすくなりますよね。乳幼児の皮膚はとても薄く、大人の半分ほどです。保湿力や皮脂が大人に比べてとても少なく、冬は特に、皮膚が乾燥した「ドライスキン」になりやすい状態です。



皮膚が乾燥することで、湿疹や皮膚炎が生じやすくなります。



また、バリア機能が弱まり、細菌やアレルギー物質がからだの中に侵入しやすくなり、アレルギー症状を生じやすくなります。

適切なスキンケアを行い、スキントラブル、アレルギーの原因物質の侵入を防ぎましょう。



石鹸は、どんな形状のものでも問題ないです。
泡で出るポンプ式が便利です。
添加物の少ない石鹸がおすすめです。



しっかり泡立て、逆さまにしても落ちないくらいの、きめ細かい泡がおすすめです。

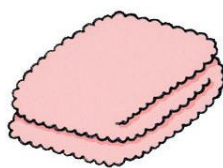


関節やしわを伸ばしながら、手で洗うのがおすすめです。
ガーゼやタオルは、皮膚の刺激になることがあります。

★スキンケアポイントは「洗う」「保湿する」の2つが特に重要です★



流し残しがないよう、関節やしわを伸ばして、流しましょう。



お風呂から出たら、こすらずに押さえ拭きし、皮膚にやさしく拭き取りましょう。



皮膚を伸ばしながらたっぷり保湿剤を塗りましょう。冬はクリーム状の保湿剤がおすすめです。